

コミュニティバス利用者懇談会の結果

1. 利用者懇談会の実施について

(1) 利用者懇談会実施の趣旨と開催の呼びかけ

実際にコミュニティバスを利用している利用者を対象として、コミュニティバスに対する不満や要望などの意見をいただき、今後のコミュニティバスや他の公共交通整備への課題を整理する。

(2) 実施スケジュール

窪川地域			
実施路線	実施日	参加者数	備考
払川線	8月21日	3人	
道徳線	8月21日	2人	
打井川線	8月22日	1人	区長が意見を集めて出席
奥呉地線	8月22日	3人	
折合線	8月22日	1人	
相去線	8月23日	1人	
若井川線	8月23日	0人	出席者なし
川ノ内線	8月23日	2人	
神ノ川線	8月24日	1人	
床鍋線	8月24日	3人	
飯ノ川線	8月25日	2人	
東北ノ川線	8月25日	0人	出席者なし
大正地域			
実施路線	実施日	参加者数	備考
葛籠川線	9月5日	6人	
下道線	9月6日	2人	
里川線		0人	出席者なし
芳川線	9月7日	1人	
十和地域			
実施路線	実施日	参加者数	備考
戸口・戸川線	9月4日	5人	
地吉線	9月5日	11人	
北ノ川・広井線	9月6日	2人	
野々川線	9月7日	7人	
小野線	9月7日	6人	
大道線	9月8日	5人	
古城線	9月8日	0人	9月19日に出席
地吉線	9月19日	4人	古城地区の住民が出席

2. とりまとめ

次頁より、成果をとりまとめる。

窪川地域コミュニティバス

弘川線利用者（参加者：3人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・しまんとハマヤ、みどり市、四万十ファミリークリニック、石川ヘルスクリニック（月に1回）などに行っている。石川ヘルスクリニックの下でも停まってくれるのがありがたい。
- ・自分たちが最終便を使うことはないが、病院の後で買い物に行っている人が使っている。
- ・くぼかわ病院に行っている人は、弘川線で窪川駅まで行き、そこから病院のバスに乗り換えている。
- ・足腰が悪くなり、コミュニティバスの利用が難しくなったため、家族の送迎やタクシーに切り替えた人がいる。
- ・窪川駅での高知方面への特急列車や、くぼかわ病院への送迎バスにも時間が合っている。また、街中での滞在時間も含め、ダイヤはちょうどよく使いやすい。
- ・車両はステップや手すりも充実しており、乗りやすい。
- ・運行中の車内では、会話が多く賑やかである。また、乗務員が優しく話してくれる。
- ・今は1便目で街中に来て用事を済ませ、1便目の折り返しで家に帰っている。冬になると2便目での移動になる。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・運賃を100円のまま継続してもらいたい。
- ・利用者が少なく申し訳なく感じているが、どうか運行を継続してもらいたい。
- ・今のままでの継続で構わないが、必要に応じた経路やダイヤの変更は受け入れられる。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・特に乗り換え利用していないため、弘川線が現在のとおりに運行を継続してくれればありがたい。

道徳線利用者（参加者：2人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・しまんとハマヤ、みやた、みどり市、ホームセンターなどに行く。支払いのために東町のコンビニエンスストアに行くこともある。
- ・フリー乗降にとっても助けられている。
- ・運行ダイヤについて、しまんとハマヤでの買い物だけであれば、次の便で帰られるので十分である。他の用事をしたい人はさらに次の便を使っている。
- ・平野からタクシーを使うと片道2,500円する。タクシーチケットはバスに利用している。
- ・特に他の交通機関に乗り換えて利用することはない。道徳線だけで十分である。
- ・車内ではおしゃべりが楽しく賑やかである。これがあるのでお出かけしたくなる。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・道徳線の運行によって生活ができています。本当にありがたく感じています。これ以上欲は言えない。
- ・乗務員全員ではないが、乗降時に挨拶しても何も返してくれない人がいる。「はい」だけでもいいので何か返してくれたらほっとする。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・近隣の地区にも、そろそろ車の運転を止めた方がいいと思う人はいる。しかし外から言っても無駄で、本人が気づくしかないと思う。

打井川線利用者（参加者：1人）※ 本人は利用者ではないが地区長として出席

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・自身は車に乗れるため、コミュニティバスを利用したことはない。奥さんがたまに利用している。
- ・窪川駅で高知方面行き特急列車に接続していない。それほどニーズがあるとは思わないが、繋がっているにこしたことはないのではないか。
- ・自身の母親が運転免許証を自主返納したが、好きなときに出かけられなくなり、今では後悔している。
- ・打井川線で街中に来て、折り返し便で帰ろうとすると、滞在時間が1時間程度で短すぎるという不満をよく聞く。次の便で帰るとなると待ち時間が長すぎる。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・運行の時間調整を行い、街中での滞在時間を90分程度になるようにしてもらいたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・運賃が100円ということで、路線バス利用者がコミュニティバス利用にシフトする傾向にある。

奥呉地線利用者（参加者：3人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・窪川市街地内で移動することが難しいため、1便目で買い物をして帰り、また後の便で別の買い物に来ることがある。
- ・運行ダイヤについて、現状のままで十分である。滞在時間が足りない場合でも、また出てくることができる。
- ・現状のとおり、火曜日だけの運行で問題ない。それでもたすかっている。外出は必ずコミュニティバスを使う。
- ・月曜日には窪川中心部のあったかふれあいセンターに行っている。そのときについでに買い物ができる。
- ・自分が道を歩いているだけで、バスで通りかかった乗務員が声をかけてくれる。帰り便の確認などしてくれるのでありがたい。
- ・車内では会話が賑やかで、それが楽しい。
- ・シルバーカーをコミュニティバスに載せられることもたいへん助かる。載せる時には利用者が助けてくれる。
- ・コミュニティバスのおかげで、外に出られる。家に閉じこもることもなく、楽しく生活できている。
- ・六反地の人たちはコミュニティバスを利用しない。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・大本神社方面にも入ってあげてほしい。数人の利用者がおり、バス乗り場まで歩いてきているのが気の毒である。
- ・替坂の奥の方にも利用している高齢女性がいるが、その人も長い距離を歩いている。可能であれば、替坂から影野の老人ホームまで対岸を運行できないか検討してもらいたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・地区内にとくし丸が来てくれているが、最後の方に回ってくるのですでに商品が無い。
- ・路線バスの影野線を利用することもある。運行便数は少ないが、タクシーより安いので助かっている。
- ・鉄道に乗ることは無くなった。

折合線利用者（参加者：1人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・奥の端まで来てくれて本当に助かっている。途中の集落の人はこのありがたみを端に住む人間ほど感じていないだろう。だいたい寺野当たりまではいつも独りである。川口辺りから多くの人に乗ってくる。
- ・自分では車を利用できるが、それでも毎週コミュニティバスを利用したい。
- ・みやたにて少し買い物をし、その後歩いてあつたかふれあいセンターに移動して運動をする。その後買い物をして12時前のコミュニティバスで帰る。
- ・運行ダイヤは今のままで良い。
- ・街中へ出てきて、人と交流できるだけでもありがたい。みやたの店員とも話ができるようになった。ボケ防止にもつながる。また、バスで出てくると歩くので運動にもなる。
- ・天ノ川に入ることは継続してあげてほしい。折合の人で天ノ川に入ることに不満を言う人はいない。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・今のまま継続してほしい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

特になし

相去線利用者（参加者：1人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・買い物は品物が揃っているところに行きたい。
- ・運行ダイヤは現状のとおりで良い。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・コメリの前でも乗降できるように停留所を設置してもらいたい。多くの人が同じことを言っている。
- ・フリー乗降の対応など、今一度しっかりと整理し、乗務員に徹底してもらいたい。
- ・大正駅から大正診療所への路線バスが運行しなくなっている。田野々に暮らす高齢者は歩いて診療所まで行きづらく、困っている人が多い。
- ・みやたにもコミュニティバスが入れるようにしてもらいたい。
- ・macにもコミュニティバスが入れるようにしてもらいたい。高齢者がバス停間を荷物持って歩き、バスを待つのは大変である。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・高齢者が増えている。このような意見を言える場をしっかりと設けてほしい。
- ・住民のことを住民視点で考えてもらいたい。

川ノ内線利用者（参加者：2人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・ 窪川病院
- ・ 小島歯科
- ・ 郵便局前で降りてツルハに行っている。
- ・ 重いものは生協で注文している。食べ物はコミュニティバスを利用し買い物に行っている。
- ・ 買い物の時間は特に問題ない。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・ 上小野川、ハイタカの間にはコミュニティバスが通っていない迂回路があり、その道沿いに今後利用しそうな人がある。バスが入れるようであれば入ってほしい。その場合経路を変更したことで自分たちが多少歩くことは構わない。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・ 路線バス影野線について、特に昼の便には勝賀野から窪川方面での利用がごくたまに見られる。

神ノ川線利用者（参加者：1人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・ 同い年の友人と3人でコミュニティバスを利用している。自身も含めて3人とも車を運転できるが、運動のために歩くようにしている。
- ・ 特に口神ノ川での利用者が減っている。他の路線も使えるようになり、自分の都合に合わせて利用が分散するようになったことや、足腰が悪くなりバス停までの移動ができなくなっている。
- ・ 現状の運行ダイヤのままで良い。他に要望はない。運行をつづけてもらえれば、それでいい。自分もまもなく運転免許証の自主返納を考えている。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・ とにかく運行を継続してほしい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・ 足腰が悪くなり、外出ができない高齢者が増えている。家族同居であると、外出する必要もないので悪循環になる。

床鍋線利用者（参加者：3人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・コミュニティバス利用は、病院であれば石川ヘルスクリニック、他買い物のニーズが高い。
- ・水曜日には、くぼかわ病院の久礼方面からの通院バスを利用できるので、これを使っている人もいる。
- ・朝の一便目の利用者が増加してきた。積み残しの発生はないが、補助席を出すときがあるため、自分たちのお楽しみのおでかけ（地区の友人達とのモーニング）は別の便にしている。
- ・双津ノ川の高齢夫婦が、床鍋線の他に火曜にもりん家まで歩いて奥呉地線を使うために移動している。大きな買い物袋をいっぱいにして歩いており、気の毒に感じる。
- ・以前、要望が出され、調査の結果実現しなかった国道南側への運行について、そこに暮らす高齢女性を地区の人たちが国道まで送迎するなど、たすけている。道路が狭いので仕方ないと思う。
- ・コミュニティバスからの景色は普段と違って見える。
- ・コミュニティバスの運行にはたすけられている。たいへんありがたいと感じている。
- ・男性のコミュニティバス利用は少ない。女性が多く、車内はたいへん賑やかになっている。
- ・以前、車の運転をやめた高齢男性が免許返納後にコミュニティバスを利用していた。最初はしぶしぶであったが、コミュニティバスでのおでかけを楽しむようになり、喜んで利用していた。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・コミュニティバスの運行ダイヤはこれまでどおりで良い。
- ・サロンには40人のメンバーがおり、車に乗れる人もコミュニティバス運行日にはコミュニティバスでのおでかけをイベント的に行っている。火曜日の奥呉地線を床鍋まで延伸してくれたら、サロンをあげて積極的に利用する。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・火曜と水曜にとくし丸が来てくれている。
- ・地区内にはそろそろ車の運転をやめるべき、公共交通利用予備軍がたくさんいる。

飯ノ川線利用者（参加者：2人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・コミュニティバスは買い物での利用が多い。四万十ハマヤで約1時間の滞在が可能でちょうど良い。
- ・大奈路や平野方面を迂回する経路について、景色を楽しんでいるので負担には感じていない。
- ・弘見での乗降が以前に比べると大きく減少した。
- ・地区の高齢者が減少している。さらに車の運転をやめた人、そろそろやめそうな人もいる。同居家族がいる人は問題ない。
- ・日頃は車を利用しているが、本日初めてコミュニティバスを利用した。これであれば車の運転をやめても外出に使っていただけると思った。
- ・時刻表冊子はこの内容で良い。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・一週間にもう1日で良いので運行日を増やして欲しい。
- ・以前にも要望を出していて実現していないが、飯ノ川地区の入口で大元神社方面にぐるりと回って運行してもらえないか。足の悪い高齢女性が10分かけてバス乗り場まで歩いている。
- ・くぼかわ病院を経由するように運行してもらいたい。
- ・コミュニティバスの運行は継続してもらいたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・くぼかわ病院に家族に送ってもらい、帰りは病院の送迎バスを使うこともある。

大正地域コミュニティバス

葛籠川線利用者（参加者：6人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・運行経路について、大正の街中（主に大正フードセンターでの買い物）がメインであり、現状で問題ない。
- ・主に2便目でおでかけし、美容院などに行く場合は1便目を利用している。
- ・いつも顔なじみの人が乗っているので、おしゃべりしながらワイワイとした雰囲気を利用して利用している。
- ・基本的には今の運行のままで問題はない。
- ・タクシーチケットを活用している。助かっている。
- ・タクシーチケットはまだもらえないが、片道100円でありがたい。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・窪川まで用事があり朝一番の予土線に乗ろうとすると、7:50までに駅に行かないといけない。コミュニティバスでは行けない。
- ・窪川にも行きたいが、大正駅から葛籠川へ帰る便が13:35と早いため窪川まで行けない。15時以降の時間帯に下り便があると助かる。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・普段の生活ではコミュニティバスで問題ないが、どうしようもないときがある。緊急の時や何かあった時、今の状況では友達に頼むかもしれない。タクシーがあると安心できる。
- ・今は車を使っているが、来年免許証の自主返納を考えており、練習を兼ねて週に1回コミュニティバスを利用している。

下道線利用者（参加者：3人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・主な行き先は買い物であり、大正フードセンターに行っている。現状の経路のままで問題はない。
- ・普段はあまり人が乗っていないので静かである。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・用事が済むと少しでも早く帰りたいので、路線バスを利用することもある。
- ・大正から西ノ川に帰る時に路線バスを使うことがある。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・西ノ川の運行経路について、高齢者が300m近く歩いているため、経路変更をしてあげて欲しい。
- ・バス停（特に西ノ川）に座ってバスを待てるようにしてもらいたい。

芳川線利用者（参加者：1人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・芳川出身で、毎週大正から芳川の実家に行き、畑仕事や実家の管理をしている。
- ・曜日は問題ない。
- ・車内はだいたい1人である。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・いつも大正を8:46に出て、芳川を13:50のバスで帰ってきている。可能であれば芳川からの帰り便がもう少し遅いと嬉しい。もう少し芳川にいたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

特になし

十和地域コミュニティバス

戸口・戸川線利用者（参加者：5人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・9時の便でおでかけし、11時の便で帰ることが多い。
- ・月曜は美容室が休みなので、散髪に行きたいときはタクシーを使っている。
- ・月曜は振替休日があるものの、月曜以外でもお店が休みという例があるので、月曜日の運行のままで良い。
- ・運行経路や運行ダイヤ、運行曜日は基本的に今のままで良い。
- ・週に1回の買い物が主な利用理由。清流でモーニングを楽しむ際、戸口地区と戸川地区の住民同士の交流につながっている。
- ・乗務員が楽しい話をしてくれ、車内の雰囲気は良い。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・戸口・戸川線は谷本地区（旧道）をまわるが、谷本地区でコミュニティバス利用者はいないのでほかの便と同じように学校のほうを通ってほしい。
- ・戸口地区と十川地区の住民同士の交流につながっているなので、この経路のままで運行してもらいたい。
- ・運転免許証の自主返納をした人がいるので、今後利用者は増えていくと思う。運行を継続してもらいたい。
- ・十川橋の待合所に雨除けや風除けを造って欲しい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・路線バスとコミュニティバス、窪川方面行きの予土線との接続が必要。
- ・タクシー券、戸川は交通の便が悪いのに交通の便がよい地区（昭和など）よりもらえる額が少なくてちょっと不満。もらっても使っていない人もいてもったいない。

地吉線利用者（参加者：11人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・8時の便でおでかけすることが多い。
- ・以前は宇和島へ行くこともあったが、今はほとんど行っていない。
- ・買い物や診療所（コミュニティバスと診療所バスを利用）、清流でのモーニングに出かける。
- ・10月より古城線も古城小学校前まで運行するので、乗れなくなることはなくなるだろう。
- ・くぼかわ病院や大西病院の通院バスには時間が合わないので使っていない。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・十川橋の待合所に雨除けや風除けを造って欲しい。
- ・車内に優先席のような席を設けて欲しい。若い元気が人が先に乗車して前の席を占領している。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・予土線の宇和島方面、高知方面どちらも地吉線がいちばん便がよい。

北の川・広井線利用者（参加者：2人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・コミュニティバスに乗って、主に彦市や役場、農協、三好屋商店に出かけている。
- ・運行経路は少し遠回りにはなっているが問題はない。
- ・運行ダイヤを記憶できているため、現状のダイヤで問題ない。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・今のままで運行を継続してもらいたい。
- ・井崎方面では、二の又や相後などの運行経路から離れている集落の住民で、コミュニティバスを利用したいと望んでいる人がいるのではないかと。実際、過去に利用していたが、高齢とともに移動も難しくなり、家族に車を出してもらっている人がいる。
- ・道の駅四万十とおわで買い物をすることがあり、時間調整(5～10分くらいのお買い物タイム)をしてくれたらありがたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・役場でのいきいき百歳体操やあったかサロンへの参加はあったかふれあいセンターの送迎サービスを利用している。
- ・今はコミュニティバスと合う列車の便が無いので叶わないが、宇和島には行きたい。
- ・彦市で買い物しても、前の待合場所が狭いため、農協前、三好屋前で乗車することが多い。
- ・何か所か、荷物の仮置きができる場所を設けられないか。

小野線利用者（参加者：6人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・第4便については乗っても、帰りの便が無いため需要が無いのではないか。実際、利用している人はいない。
- ・運行経路や運行ダイヤについては、今のままで問題はない。
- ・おでかけ先は、おかみさん市、役場、郵便局、農協、彦市など。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・全部でなくてよいから、他の曜日のコミュニティバスが小野大橋を渡り、機会屋前でUターンする対応はできないか。
- ・今までどおりの運行を継続してもらいたい。
- ・自分の立っていた場所も悪かったかもしれないが、気付かれずに乗れなかったことがある。できれば乗降場所の気配りをもうちょっとしてくれたらありがたい。
- ・同じダイヤで、別の日にも運行してくれたらありがたい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・予土線を使うときは、大半が宇和島方面への利用のため、タクシーを使って駅まで行く。

野々川線利用者（参加者：7人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・運行経路や運行ダイヤについては、今のままで問題はない。
- ・おでかけ先は、おかみさん市、役場、郵便局、農協、彦市など。
- ・朝一の便(6:55 発)に乗れば、窪川行き(7:33 発)に乗れるので、そちらをよく利用させてもらっている。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・八木地区までコミュニティバスの運用はできないか。現地からも声が上がっている。例えば、大道の向畑のようなデマンド対応はできないか。
- ・十川橋の待機所に雨除け、風除けになるものが欲しい。
- ・昭和地区にゆっくりバスを待てる分かりやすい施設を造って欲しい。
- ・木曜日以外にも運行してほしい。
- ・十和地域も高齢化が進み、車の免許返納者も増えてきた。これにより、コミュニティバスの利用者も増えると考えている。しかし、免許の返納証明書を提示すれば、コミュニティバスの補助券を貰えることを知っている人は少ない。こういった情報をもっと多くの町民にお知らせしてほしい。
- ・コミュニティバスの乗り方やバス内でのマナーなどを知らないという人がいて、コミュニティバスの利用に足踏みしている人がいる。講習会などを定期的に行うことはできないか。合わせて、ICカードの使い方講習も行えないか。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・予土線を使うときは、大半が宇和島方面への利用のため、タクシーを使って駅まで行く。

大道線利用者（参加者：5人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・運行経路や運行ダイヤについては、決まっている時間に合わせて利用しているので、今のままで問題ない。
- ・おでかけ先は、主に農協、十和診療所、彦市、三好屋商店など。
- ・朝一の便(6:55 発)に乗れば、窪川行き(7:33 発)に乗れるので、そちらをよく利用させてもらっている。
- ・コミュニティバスの利用は1週間の中の楽しみである。みんなでわいわい話しながら楽しく過ごしている。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・中平鮮魚店、ライフショップまつしたにも行きたい。
- ・口大道集落の対岸を現在走っているので、対岸に渡って乗っている。できれば、デマンド運行とまではいかないが、連絡をした時に集落側を回ってくれたらありがたい。もしくは、のぼり線の時は特に荷物を持っていないので、くだり線の時に集落側を回るなどできたら嬉しい。
- ・現在、終点が番所谷となっているが、その奥にもまだ数件の家がある。現在は車を運転できる人ばかりなので問題無いが、近い将来コミュニティバスが必要になってくるはず。今後、どうしていくか、早めに動いた方がよいかと思う。
- ・十川や昭和の商店街の目的地にて用事が終わった後、買い物などに行くにも、自分たちは足が悪いため少しの距離でもコミュニティバスを利用している。例えば、役場で用事を済ませて彦市に行くときは、歩かずに清流でお茶をしながらバスを待つ。彦市に着いてからはJAや隣接してるところで時間を潰しながら、またバスを待っている。それほど身近な存在であり、なくてはならないものである。今後とも存続させてほしい。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・くぼかわ病院には、土佐昭和駅までコミュニティバスを利用し、そこから予土線を利用して向かっている。
- ・大正の歯医者へ向かうのに、昭和までコミュニティバスを使い、路線バスに乗り換えて向かう。
- ・JRは階段や坂を上ったり、下ったりするのが大変で利用していない。
- ・バスタクシー福祉チケットは、同じ大道地区内でも1~2キロ離れるだけで金額が変わってしまう。タクシーの券(金額)を変えたりすることは難しいか。

地吉線利用者（参加者：4人）

○ コミュニティバスの日常利用について

- ・10月～古城線が古城小のほうを回るようになるので、定員オーバーで乗れなくなることは少なくなると期待している。
- ・おでかけ先として、モーニングを食べにロマンや清流に行っている。
- ・大正の歯医者に行くのに昭和の診療所までコミュニティバスに乗って、路線バスに乗り換えて通院していた。

○ 今後のコミュニティバスに対する要望など

- ・基本的に現状のとおりで良い。
- ・運行曜日もこのままで良い。
- ・仕事を辞めて、今後は運転もしないという方がいるので、コミュニティバスの利用者は増えていくはず。
- ・コミュニティバスに優先席を設定して欲しい。若い元気な人が先に乗車して前の席を占領している。

○ 地域の公共交通に対する意見や要望

- ・バスを利用している時に、路面がぼこぼこしている所がいくつかあるのでよく揺れる。